

Disclosure 2020

のぞみ信用組合の現状



ごあいさつ

組合員様をはじめ地元の皆様方におかれましては、益々 ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。この度、令和2年度上半期のディスクロージャー誌を作成いたしましたのでご高覧いただき、当組合に対するご理解をより一層深めて頂ければ幸いに存じます。

さて、日本経済は、新型コロナウイルス感染症の発生により、 非常に大きな打撃を受け、先行きについても、同感染症の終息 の目途はたっておらず、不透明な状況は続くものと推察されます。



このような中、当組合は上半期において新型コロナウイルス感染症により訪問活動が制約される中、お客様の資金ニーズや要望に応えられるよう全力で取り組んでまいりました。下半期につきましても、「お客様に喜ばれる取引」を実践することで信頼関係の構築に努めてまいります。

役職員一同、引き続き鋭意努力を重ねてまいる所存でありますので、一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和2年11月

理事長 平 野 二三記

経営理念

地域と人にやさしいコミュニティバンクとして 中小企業・個人事業者と生活者の繁栄を願い、 きめ細かな金融サービスを通じて、 みなさまの〈のぞみ〉実現のパートナーになります。

行動指針

- 1. 私たちは、お客様の信頼こそが組合存続の礎と考え、法と正しい倫理に基づき、責任をもって行動します。
- 2. 私たちは、お客様の立場に立って考え、その真のニーズに応えます。
- 3. 私たちは、厳正なリスク管理の下に、健全経営を行います。
- 4. 私たちは、お客様と地域とのコミュニケーションを重視し、情報開示を積極的に行います。
- 5. 私たちは、お客様のお役に立てる金融サービスを提供するため、能力の向上に努めます。
- 6. 私たちは、相互信頼のもとに活力に溢れた働き甲斐のある企業風土をつくります。

のぞみ信用組合の沿革と概況

■沿革■

昭和27年6月 大阪化繊取引所及び大阪三品取引所の会員による

職域信用組合として事業認可

昭和27年7月 大阪商業信用組合として事業開始

昭和28年7月 職域信用組合から地域信用組合へ変更

営業区域を大阪府内一円に拡張

昭和37年9月 本店を大阪市中央区東高麗橋2番35号に移転

平成16年1月 大阪庶民信用組合と合併し、のぞみ信用組合に

名称変更

平成16年5月 本店を現所に移転

■概況■

出 資 金 3,612百万円

組合員数 54,584人

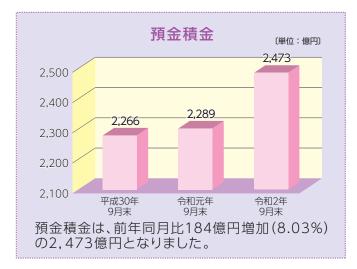
店舗数 16店舗

役 職 員 233名(うち、常勤役員8名)

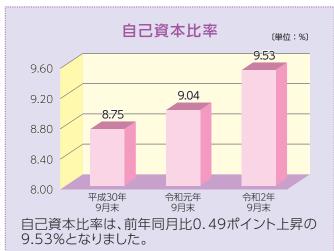
営業区域 大阪府全域

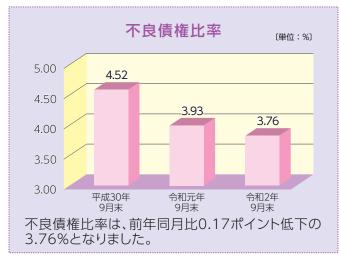
(令和2年9月末現在)

■ 事業の概況









■ 貸出金の業種別構成

(単位:百万円)

	令和元年	年9月末	令和2年	F9月末
	金額	構成比	金額	構成比
製 造 業	8,150	5.6%	9,252	6.4%
農業、林業	_	_	_	_
漁業	_	_	_	_
鉱業、採石業、砂利採取業	_	_	_	_
建 設 業	11,001	7.6%	10,741	7.5%
電気、ガス、熱供給、水道業	146	0.1%	145	0.1%
情 報 通 信 業	324	0.2%	342	0.2%
運 輸 業 、 郵 便 業	1,144	0.7%	1,368	0.9%
卸 売 業 、 小 売 業	4,233	2.9%	5,315	3.7%
金融業、保険業	3,706	2.5%	1,808	1.2%
不 動 産 業	90,943	63.3%	90,080	63.1%
物 品 賃 貸 業	1,516	1.0%	1,126	0.7%
学術研究、専門・技術サービス業	820	0.5%	1,002	0.7%
宿泊業	_	_	93	0.0%
飲食業	903	0.6%	1,230	0.8%
生活関連サービス業、娯楽業	1,546	1.0%	1,617	1.1%
教育、学習支援業	3	0.0%	20	0.0%
医療、福祉	432	0.3%	428	0.3%
そ の 他 の サ ー ビ ス	4,015	2.7%	4,595	3.2%
その他の産業	156	0.1%	155	0.1%
小	129,044	89.8%	129,327	90.6%
国 · 地 方 公 共 団 体 等	_	_	_	_
個 人(住宅·消費·納税資金等)	14,548	10.1%	13,384	9.3%
合計	143,593	100.0%	142,711	100.0%

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

■ 賃借対照表

(単位:百万円)

∓ \\ □	資産	の部	£N □	負債及び約	共資産の部
科目	令和元年9月末	令和2年9月末	科目	令和元年9月末	令和2年9月末
現金	1,784	1,843	預 金 積 金	228,930	247,332
預 け 金	89,642	108,489	借用金	_	700
買入金銭債権	_	_	その他負債	1,026	1,054
有 価 証 券	4,234	5,586	賞 与 引 当 金	67	64
貸 出 金	143,593	142,711	退職給付引当金	29	_
その他資産	1,762	1,842	役員退職慰労引当金	164	121
有 形 固 定 資 産	3,728	3,802	その他の引当金	228	188
無形固定資産	105	110	再評価に係る繰延税金負債	115	115
前 払 年 金 費 用	_	28	債務保証	160	142
繰 延 税 金 資 産	214	219	負債の部合計	230,723	249,718
債務保証見返	160	142	出 資 金	3,688	3,612
貸 倒 引 当 金	△ 1,073	△ 1,244	利 益 剰 余 金	9,451	9,931
(うち個別貸倒引当金)	(△ 889)	(△ 991)	組合員勘定合計	13,140	13,543
			その他有価証券評価差額金	△ 0	△ 21
			土地再評価差額金	290	290
			評価・換算差額等合計	289	268
			純 資 産 の 部 合 計	13,429	13,812
合 計	244,153	263,531	合 計	244,153	263,531

■ 損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和元年9月期	令和2年9月期
経 常 収 益	2,266	2,234
資金運用収益	1,953	1,825
(うち貸出金利息)	(1,832)	(1,708)
役務取引等収益	184	121
その他業務収益	1	3
その他経常収益	127	283
経 常 費 用	1,711	1,591
資 金 調 達 費 用	262	242
(うち預金利息)	(262)	(242)
役務取引等費用	41	36
その他業務費用	0	0
経 費	1,286	1,253
その他経常費用	119	52

	科			令和元年9月期	令和2年9月期
経	常	利	益	555	642
特	別	利	益	-	_
特	別	損	失	0	0
税引	引前 当	期純	利益	554	642
法人	税、住民	見及び	事業税	154	178
法 .	人税争	手調	整額	_	_
当	期 約	电利	益	400	464

■ 主要勘定の推移

■ 諸利回り・諸比率

		(単位:%)
	令和元9月期	令和2年9月期
経 費 率	1.12	1.06
預積金利回	0.22	0.20
貸出金利回	2.50	2.41
有価証券利回	0.85	0.46
預貸金利鞘	1.14	1.14
総資金利鞘	0.29	0.21

■ 有価証券の状況

○満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

				令和元年9月末					令和	2年9月末		
			貸借対照	Π±/ / #	辛宛			貸借対照	Π±/ / #	辛痴		
			表計上額	時価	差額	うち益	うち損	表計上額	時価	差額	うち益	うち損
地	方	債	1,418	1,435	16	16	_	499	507	8	8	_
社		債	2,700	2,711	11	11	△ 0	2,200	2,200	0	3	△ 2
合		計	4,118	4,147	28	28	△ 0	2,699	2,707	8	11	△ 2

○その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

_	(+ E · C/J J)										
Γ			令和:	元年9月末	=			令和	2年9月末		
ı		貸借対照	取得原価	差額			貸借対照	取得原価	差額		
		表計上額	以1守尿1回	左欿	うち益	うち損	表計上額	以待尽温	左欿	うち益	うち損
Г	社	1	_	_	-	_	2,772	2,800	△ 27	2	△ 30
	株式	7	8	△ 1	1	△ 1	6	8	△ 1	-	△ 1
	合 計	7	8	△ 1	ı	△ 1	2,778	2,808	△ 29	2	△ 32

■自己資本の構成

コア資本に係る調整項目の額 (口)

	ı		
項目	令和元年 9月末	令和2年 9月末	
コア資本に係る基礎項目 (1)			
普通出資又は非累積的永久優先出資に 係る組合員勘定の額	13,140	13,543	
うち、出資金及び資本剰余金の額	3,688	3,612	
うち、利益剰余金の額	9,451	9,931	
うち、外部流出予定額(△)	_	-	
うち、上記以外に該当するものの額	_	-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入され る引当金の合計額	184	253	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	184	253	
うち、適格引当金コア資本算入額	-	_	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本 に係る基礎項目の額に含まれる額	_	-	
公的機関による資本の増強に関する措置を 通じて発行された資本調達手段の額のうち、 コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の 差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	91	72	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	13,416	13,870	
コア資本に係る調整項目 (2)			
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ ライツに係るものを除く。)の額の合計額	76	79	
うち、のれんに係るものの額	_	_	
うち、のれん及びモーゲージ・サービシ ング・ライツに係るもの以外の額	76	79	
前払年金費用の額	_	20	

項目	令和元年 9月末	令和2年 9月末	
自己資本			
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	13,340	13,769	
リスク・アセット等 (3)			
信用リスク・アセットの額の合計額	140,592	137,603	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	405	405	
うち、他の金融機関等向けエクス ポージャー	-	_	
うち、上記以外に該当するものの額	405	405	
オペレーショナル・リスク相当額の合計 額を8%で除して得た額	6,864	6,754	
信用リスク・アセット調整額	-	_	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	_	-	
リスク・アセット等の額の合計額 (二)	147,456	144,358	
自己資本比率			
自己資本比率 ((ハ)/(二))	9.04%	9.53%	

⁽注) 自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第六条第一項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準により自己資本比率を算出しております。

■金融再生法開示債権及び同債権額に対する保全額

142,995

R02.9末

計

合

(単位:百万円、%)

(単位:百万円)

区	分	債権額 (A)	担保·保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額(D) (B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金 引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及び	R01.9末	1,738	1,385	353	1,738	100.0	100.0
これらに準ずる債権	R02.9末	1,180	936	244	1,180	100.0	100.0
在除焦	R01.9末	3,360	2,236	562	2,798	83.2	50.0
危険債権	R02.9末	3,604	2,092	755	2,848	79.0	50.0
要管理債権	R01.9末	568	466	19	486	85.4	19.3
要管理債権	R02.9末	627	492	17	509	81.1	12.6
不良債権計	R01.9末	5,668	4,088	935	5,023	88.6	59.1
不良債権計	R02.9末	5,412	3,521	1,016	4,538	83.8	53.7
正常債権	R01.9末	138,238	(注) 開示対象(責権は、貸出金に加	え、債務保証見返、	未収利息、仮払金	等を含んでいます。
	R02.9末	137,583					
승 닭	R01.9末	143,907					

100

<中小企業の経営支援に関する取組方針>

地域社会・地域経済の発展に貢献することを目的にコンサルティング機能の発揮に努めてまいります。

① 創業・新事業開拓の支援

新たに事業を始められる方や創業後間もない方に対し、株式会社日本政策金融公庫(公庫)等 と連携し、創業・新事業支援を行っております。

令和 2 年度上期実績								
希望(のぞみ)実行件数 / 実行金額 2件 (当組合) 6百万円 (公庫) 10百万円								
累計身	累計実績 (平成27年度からの実績)							
希望(のぞみ)実行件数 / 実行金額 62件 (当組合) 193 百万円 (公 庫) 421 百万F								

② 成長段階における支援

1)株式会社日本政策金融公庫と連携し、中小企業者及び小規模事業者のみなさまの資金ニーズに対応しております。

令和 2 年度上期実績								
連	携	融	資	実行件数 / 実行金額	7件	80 百万円		

2) 各営業店のお客様の様々なご相談や情報提供等のご要望について全店の情報網を活かし幅広くスピーディーなご提案に努めております。販路拡大や、新しい事業者を探しておられた取引先のご要望にお応えし、マッチングに至った事例もございますので、是非ともご相談下さい。 (命和2年9月30日現在)

累計実績 (平成31年度からの実績)



- 3) 大手企業とのマッチングサービスを運営するリンカーズ株式会社と業務提携し、中小企業者及び小規模事業者のみなさまの新たな販路拡大を支援しております。 令和2年9月末時点で399先のお客様にご登録いただいております。
- 4)「でんさいネット」の利用促進に努め、「でんさい割引」等の動産担保融資を推進しました。

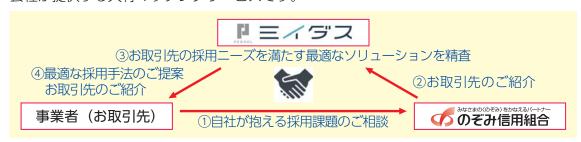
令和2年度上期実績					
「でんさいネット」利用先数	82先				
「でんさい割引」 実行件数 / 実行金額	63件	161 百万円			

③ 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

1)中小企業庁の経営革新等支援機関として地域の事業者の方へものづくり補助金等の申請支援や情報提供を積極的に行っております。

補助金申請支援の累計実績 (平成24年度からの実績)					
ものづくり補助金	申請件数 / 申請金額	122件	1,036 百万円		
	採択件数 / 採択金額	35件	325 百万円		

- 2) 助成金の提案から受給までをサポートする経営支援サービスとして、法人・個人事業者のお取 引に対して「Jマッチ」をご紹介させていただいております。「Jマッチ」とは株式会社ライトアッ プが提供する経営支援サービスです。
- 3) 当組合は、人材不足の解消や採用時間の削減等の課題解決の一助として、法人のお取引先 に対して「ミイダス」をご紹介させていただいております。「ミイダス」とはミイダス株式 会社が提供する人材マッチングサービスです。



■ 「経営者保証に関するガイドライン」への対応

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様から お借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整備しています。

経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況 等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。 また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、 経営改善支援を行っています。

なお、令和2年度上期において、保証契約を解除した件数は2件でした。

■ コンサルティング機能の強化

○ 工場見学

中小企業者及び小規模事業者への経営相談等の取り組み強化を図るため、目利き能力の向上の 一環として工場見学を実施しております。

令和2年度上期は、7社の取引先企業にご協力いただきました。



【銘板プレス加工業への工場見学】 (令和2年9月2日 枚方支店)



【金属加工業への工場見学】 (令和2年9月10日 堺陵南支店)

■ 新型コロナウイルス感染症緊急融資(無利息型)の取組状況について

当組合では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経営に影響を受けているお客様の経営 安定化のため「新型コロナウイルス感染症対応資金|を積極的に取り組んでおります。

(会和2年9日30日現本)

		(刊相2年3月30日現在)		
新型コロナウイルス感染症対応資金の実績				
申込件数 / 申込金額	1,096件	12,073 百万円		
実行件数 / 実行金額	936件	11,981 百万円		

店舖一覧

本 总	T 540-0026	大阪市中央区内本町2丁目3番5号	電話 06-6944-2102
本店営業部	₹540-0026	大阪市中央区内本町2丁目3番5号	電話 06-6944-2101
港支店	₹552-0012	大阪市港区市岡1丁目14番3号	電話 06-6574-0356
守口支座	₹570-0034	守口市西郷通1丁目15番16号	電話 06-6996-4681
吹田支店	T564-0026	吹田市高浜町4番39号	電話 06-6382-0721
枚方支店	〒573-0022	枚方市宮之阪3丁目6番30号	電話 072-847-4521
八尾支座	T 581-0802	八尾市北本町1丁目4番25号	電話 072-922-0748
枚 岡 支 店	〒579-8048	東大阪市旭町3番3号	電話 072-982-5481
城東支陸	T 536-0013	大阪市城東区鴫野東2丁目11番12号	電話 06-6968-3321
粉浜支店	〒559-0001	大阪市住之江区粉浜1丁目16番16号	電話 06-6672-1881
萩原天神支店	〒599-8112	堺市東区日置荘原寺町45番地1	電話 072-286-5301
堺陵南支店	〒591-8034	堺市北区百舌鳥陵南町3丁14番地	電話 072-277-6771
岡町支店	T 561-0885	豊中市岡町1番6号	電話 06-6841-0123
布施支店	〒577-0056	東大阪市長堂2丁目10番14号	電話 06-4306-3861
徳 庵 支 店	〒577-0007	東大阪市稲田本町3丁目11番7号	電話 06-6744-3535
四条畷支店	〒574-0001	大東市学園町2番13号	電話 072-878-1251
矢田支店	〒546-0021	大阪市東住吉区照ケ丘矢田3丁目3番39号	電話 06-6702-5710



みなさまの〈のぞみ〉をかなえるパートナー のぞみ信用組合

https://www.nozomi.shinkumi.jp